



第2923回 例会 (R5. 7. 18 火 晴れ ☀)

点 鐘 稲垣 圭次会長
R . S それでこそロータリー 四つのテスト
ビジター ☆小牧 RC 会長 小谷 達也 様
☆ " 幹事 清水 潤 様

幹事報告 小川 誠幹事

1) 下記クラブは法定休日又は定款による休会又は
クラブ都合により (メーキャップ受付なし) です

クラブ名	例会日 (曜)	クラブ名	例会日 (曜)
名古屋空港	7月17日(月)	岩 倉	7月25日(火)
瀬 戸	7月19日(水)	春 日 井	7月28日(金)
名古屋空港	7月24日(月)		

下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日 (曜)	場所 (変更理由)
春 日 井	7月21日(金)	(夜間例会)
犬 山	7月25日(火)	(ガバナー補佐訪問)
瀬 戸	7月26日(水) →7月29日(土)	(親睦夜間例会)
尾 張 旭	7月28日(金) →7月29日(土)	(夜間例会)

☆クラブ計画書、携帯名簿を本日配布

☆豊橋南 RC ビジターフィー変更のお知らせ (7月より)
4,000 円

出席報告 (兒玉 寿委員長)

出席率 88.64%

会員 49 名 出席 39 名 欠席 10 名

欠席者 真野健二君 松山基邦君 野村憲治君
鈴木敏之君 梅田佳和君

ニコボックス (兒玉 寿委員長)

<小牧 RC 会長・幹事>

小谷達也様 表敬訪問に来ました

清水 潤様 本日はよろしくお願ひします

稲垣圭次君 小牧 RC 会長 小谷達也様、幹事 清水 潤
様のご来訪を喜んで!

去る 7月 13 日(木)犬山東部中学校において稲垣年度の最初の事業「未来問活塾」
が開催されました。日比野良太郎が 社
会長より戦争経験から仕事を始められるま
でのお話を熱弁いただき、生徒たちも熱
心に聞いていたように思われます。稲垣
年度の今後を占うスタートとして最高の事業
になりました。日比野良太郎が 社会長あ
りがとうございました。

(同文にて) 福富孝弘君 小川誠君 大島匡博君

(同文にて) 近藤齊宏君

伊藤 隆君 在 籍 36 年を喜んで!
伊藤正久君 皆出席 2 年を喜んで!
大原隆一君 皆出席 2 年を喜んで!
安達寛益君 皆出席 2 年を喜んで!
千田光範君 皆出席 2 年を喜んで!
藤井友喜君 小牧 RC 会長 小谷達也様、幹事 清水潤
様のご来訪を喜んで!

(同文にて) 福富孝弘君 原正男君 日比野良太郎君
保浦博志君 井川光雄君 板津英基君
伊藤正久君 伊藤隆君 岩間信夫君
加藤浩一君 兒玉寿君 近藤俊也君
松平實胤君 松井隆幸君 簗島弘賢君
中村大輔君 丹羽敬昇君 小川宏嗣君
小川征一君 奥村正幸君 澤田禅君
下平征司君 住野龍之介君 鈴木一成君
高橋秀治君 谷定貴之君 宇佐美芳樹君
山根雄司君 安田一生君 安田新平君
吉田洋君

祝 福 (宇佐美芳樹委員長)

おめでとうございます!!

会員誕生日 小川 宏嗣君 7月22日
会員誕生日 谷定 貴之君 7月23日
在 籍 36 年 伊藤 隆 君 7月21日
皆出席 2 年 伊藤 正久君 7月20日
皆出席 2 年 大原 隆一君 7月20日
皆出席 2 年 安達 寛益君 7月20日
皆出席 2 年 千田 光範君 7月20日

御夫人誕生日

井川光雄君夫人 紀 子様 7月23日(結婚記念日 2/16)



☆☆ お誕生日おめでとうございます! ☆☆



❖❖ 在籍・皆出席おめでとうございます！ ❖❖



会長 挨拶 (稲垣 圭次会長)



本日のお客様をご紹介します。小牧ロータリークラブの会長 小谷達也様と幹事 清水潤様です。小谷会長には後程ご挨拶を頂戴したいと思います。

さて先週、7月13日(木)は地区補助金事業であります「『未来問活』みんなはどう生きるか」第1弾 犬山東部中学校の体育館にて1、2年生を対象に日比野パスト会長に講演をしていただきました。とても素敵なお話でありました。

本日は4役の紹介をしたいと思います。

まず私とはもう30年来のくされ縁となりました。何事も頼まれたらお断りのできない、男気があり、尊敬しております。ロータリーでは16年程ぼろ雑巾の様に使い込まれています。数年後にはもっと男気を発揮されるでしょう福富副会長です！！

懇親会では進んで先輩方にお酒を注ぎに行き、大きく傾きながら楽しそうに笑談される姿はすごいです。でも最近、話を聞いているようなフリに見えて仕方ありません。例会での楽しい雰囲気づくりをお願いします大島副幹事です。

この方も25年以上のお付き合いとなりました。その役職をお願いした当時は会社がつぶれるまでならとの返事をいただきましたが、今やV字回復観光業界であ

ります。必殺メモ男、メモをしない私にとってすごいなあと感じることも。しかし、メモだけで終わってしまうこともあり、良い意味でその場その場の状況に合わせられる才能を持ち合わせている小川幹事です。

以上、私以外は非常に個性の強い4役ではありますが、今まで申していますよう楽しいクラブ運営に努めますのでよろしくお願い致します。

最後に10月3日(火)は何の日か覚えていますか？次々年度会長、次年度幹事の発表です。そして100%実質出席例会チャレンジの日であります。



小牧ロータリークラブ ご挨拶

☆会長 小谷達也 様, 幹事 清水潤 様



本日は表敬訪問に伺いました、小牧ロータリークラブ会長の小谷達也です。よろしくお願いします。

暑い日が続いていますが、ここ犬山カンツリー倶楽部の例会会場は、緑に囲まれとても涼しく感じられ、街の喧騒が嘘のようです。犬山ロータリークラブの皆さんは、素晴らしい環境で例会をされており羨ましいです。



今年度幹事の清水潤と申します。よろしくお願いします。

私はロータリー歴がまだ5年と短く、昭和55年生まれ、今年で43歳を迎える若さであり、まだまだ経験

が足りません。小牧ロータリークラブは、前年から本年度にかけて、6名のメンバーが退会し、小谷会長年度は26名でスタートしました。メンバーの減少に伴い、私のようなロータリー歴の短い者が幹事を務めているのが現状です。本年度は一生懸命、新入会員を増やしていこうと思っています。何か良いアドバイスをいただきたく、よろしくお願ひします。



その他委員会報告

◎ロータリー財団・国際奉仕委員会

(小川征一パスト会長)

本来であれば、会長幹事からご報告される事柄であります。時間が無いので私から皆様にご案内させていただきます。

5月に姉妹締結の再調印の為、台湾草屯に訪問した際に、9月に台湾草屯扶輪社メンバーと草屯鎮公所の関係の方が犬山に来るという話を草屯側からされましたが、その後返事がなかったので中止になったと思っていたら、今月13日に李正欣さんより「9月19日(火)に訪問する」と連絡がありました。草屯鎮公所の職員の方は毎年貯蓄をされており満額溜まったので今回犬山に来ると。LCCタイガーエアのチケットを取ったそうです。草屯扶輪社もその話を聞いて、慌ててLCCタイガーエアを取って犬山に来ることになったそうです。

何分急な話であったので、私自身が動くことにいたしました。9月19日に犬山に着いたら、犬山城と有楽苑を観光、その後懇親会を希望。翌20日は午前犬山市役所へ公式訪問希望。その後仙台に行かれるとのことで、それまでの対応をお願いしたいとのことでした。

草屯扶輪社の今年度会長は草屯鎮長(市長)であり、鎮長始め鎮公所の職員が10名。草屯扶輪社メンバー10名、ご婦人7名と。最初27名程で参加と聞いていましたが2名欠席とのことで25名で来られることが決定しています。まだ宿泊先が決まっておらず、当クラブ会員の大原さんをお願いしているところ。懇親会の場所は名鉄小牧ホテルを抑えました。2次会も行うことになるかと思ひます。

草屯扶輪社メンバーが来犬するのは久々になります。我々が草屯へ行くとお出迎えていただくので、今回我々もお出迎えできればと思ひしております。ただ急なことで出迎えるような予算を取っていないので色々考慮しなくてはならないかと。当クラブ会員で草屯扶輪社との関係等知らない方多数お見えかと思ひますが、理解あるご協力をお願いしたいと思ひます。

現在、草屯扶輪社メンバー39名程、内パスト会長14名。その内今回来犬されるパスト会長は6名です。その年度の会長は皆さんご出席いただけますと幸甚に存じます。本年度役員理事もご出席いただければと思ひます。

次週から出欠を取らせていただきますので、ご協力をお願い致します。

◎犬山RC同好会ゴルフ部(安田 一生幹事)

本日、同好会ゴルフ部の常任幹事会を開催します。18時よりあじかで行います。バスをご利用の方は犬山駅東口17:30発なので、よろしくお願ひ致します。

◎クラブ活性化セミナー報告

(加藤浩一クラブ管理運営戦略委員長)

7月5日(水)16時から19時まで、ウインクあいちにてクラブ活性化セミナーが行われました。稲垣会長と私で参加してまいりました。地区の参加者は約200名も参加しているというのに、大変小さな小ホールで約1時間すし詰め状態でお話を聞きましたので、少し気分が悪くなりました。エアコンはあまり効かず、暑いうえに隣同士ギチギチ状態で座っていましたので息苦しかったです。そんな酷い環境下でも目を閉じて、終始下を向いて、微動だにしない稲垣会長は、凄く忍耐力の持ち主だなあと、感心致しました。

初めに松井地区副幹事より開会の挨拶があり、続けて酒井ガバナーの挨拶及び趣旨説明が行われました。酒井ガバナーからは、本年度の地区方針は、「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ」を掲げている。「会員であることにそれぞれがプライドを持って活動すれば、ブランド力が付く。ブランド力が付くことで、地域での存在意義が高まる。こうした循環を作りたいという思いを込めた。また、青少年への奉仕プログラムなど、未来につながる活動を行っていききたいとの考えから【未来へ】と付けた」と説明されました。

また会員増強につきましては、「退会する方をとどめる活動に注力したい。具体的には、ロータリーの魅力を伝える仕組みづくりを強化していく」と話されました。

その後、岡部地区研修リーダー、高山地区財団委員長、石井地区会員増強委員長、堀尾地区公共イメージ向上委員長の挨拶がありました。

その挨拶の中で、私の記憶に残っているのは、今年も10月27日にポリオ根絶チャリティーゴルフを開催するので、奮ってご参加下さい。という事と、WFFがRFFに名称変更になったという事だけでした。

そして次に酒井ガバナーの講話がありました。「2000年以降のロータリーの変遷について」です。主な変化は、2017年に各クラブの裁量で例会規定を変更することができるようになったこと。皆さんもご存じのように、より厳しくでもよりゆるやかでも良く、月2回の例会のクラブもあれば、従来通り毎週例会開催を実施しても良いという事です。

また2019年からは例会の出席義務に関して、年度内ならいつでもメーキャップOKのクラブもあり、従来通りの規定のクラブもOKです。

それからポリオ根絶運動からポリオ根絶運動に名称変更になりました。2017年より知らないうちに人頭分担金が毎年のように値上げされていること。そしてロータリーの行動規範としてDEIが重要であることなどがガバナー講話の主な内容でした。もっと詳しく知りたいのであれば、酒井ガバナーが作られたパワーポイントがありますので、私か事務局までご連絡ください。

その後、各グループに分かれて、ワークショップ(グループディスカッション)がありました。我々のグループは、名古屋城北ロータリーの小塚さんがディスカッションリーダーを務め、大府、名古屋清須、犬山、

名古屋中、名古屋名東、田原パシフィック、愛知三州、西尾の8クラブで行われました。あらかじめ、地区より各クラブにアンケートが出されており、それについてのグループディスカッションでしたが、私が特に印象に残ったものを報告させていただきます。

名古屋清須ロータリーのグローバル補助金事業です。それは、イスラエルで

1. 平和指導者養成セミナーを開く
2. イスラエルの人々に原爆の悲惨さを伝えるために、エルサレムとテルアビブの間のアキバカレッジに広島長崎原爆資料館を建設する。

こういうことに長けている方がいらっしゃると思いますが、実際に名古屋清須クラブの会員6名で2023年4月にイスラエルに渡航してそれらの実現のためにしっかりと活動しているという事に驚きました。

各クラブとも地区補助金事業におきましては、障害者施設や老人ホームの方々との活動が多かったように思います。会員増強については画期的な策はございませんでした。

この一番大事なグループディスカッションの時間は、私が答えられない小塚リーダーからの質問を、稲垣会長はちゃんと目を見開いて、すらすらと返答されておられました。

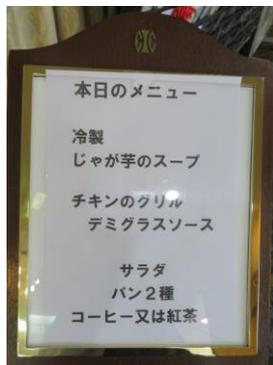
以上



※本日予定していた事業計画発表（親睦活動／職業奉仕）は時間の都合上、後日に改めさせていただきます



=本日のお食事=



ご報告

☆表敬訪問

7月20日（木）親クラブ 一宮ロータリークラブ例会に稲垣会長、小川幹事が表敬訪問に行ってまいりました。



2023.07.20

★ハイライトよねやま 280号★2023年7月13日発行

：：今月のトピックス：：

- ・2022-23年度 寄付金結果
- ・第2回 次期地区米山奨学委員長セミナー開催
- ・学友ロータリアンが10万円寄付「毎年続ける」
- ・10年の時を経てベトナムで再会

《今月のピックアップ記事》

学友ロータリアンが10万円寄付「毎年続ける」

中国出身の米山学友で、第2620地区甲府中央RCに所属する伊原 廣鴻さん（1997-98／一宮RC）が10万円を寄付し、6月26日の例会にて第1回米山功労者として表彰されました。

現在は山梨県内で内科医として勤務している伊原さんは、「米山奨学生に合格した時は、世界が変わったかのように嬉しかったことを今でも覚えています。一宮RCの当時のカウンセラーさんには何から何までお世話になり、本当に感謝しています。これからは、米山奨学生だったことへの恩返しをするべく、毎年寄付を続けるだけでなく、医療でも地域に貢献していきたいです」と、力強く今後の意気込みを語りました。

例会では、同地区の渡辺郁米山委員長が卓話を行い、当事業の概要について説明。質疑応答も行い、米山奨学事業への理解を深めました。

同クラブは、衛星クラブとしての活動を経て、2022年4月に正式にロータリークラブとして始動。同地区内において女性比率1位のクラブとして2年連続で表彰された特徴的なクラブで、2023年4月からはモンゴルからの奨学生を受け入れています。

その他の記事は、ぜひPDF版をご覧ください。

→

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight280_pdf.pdf

以上